三好市地域公共交通活性化協議会

平成２２年３月２４日設置

概　要

本市の路線バスは市民生活の移動手段として重要な役割を果たしてきた。しかしながら、合併前の旧町村の路線を継承したままであり、また、広大な市域に集落が散在することから、路線が利用者ニーズに必ずしもマッチしておらず、更に、人口減少・高齢化の進展により利用者数は減少している。地域の実情にあった持続可能な交通体系の構築を図るため、総合的な観点から見直し、利用実態調査や地域ニーズ調査等を実施し、集落巡回バス等、実効性のある施策について検討するものである。

○地域公共交通の現況

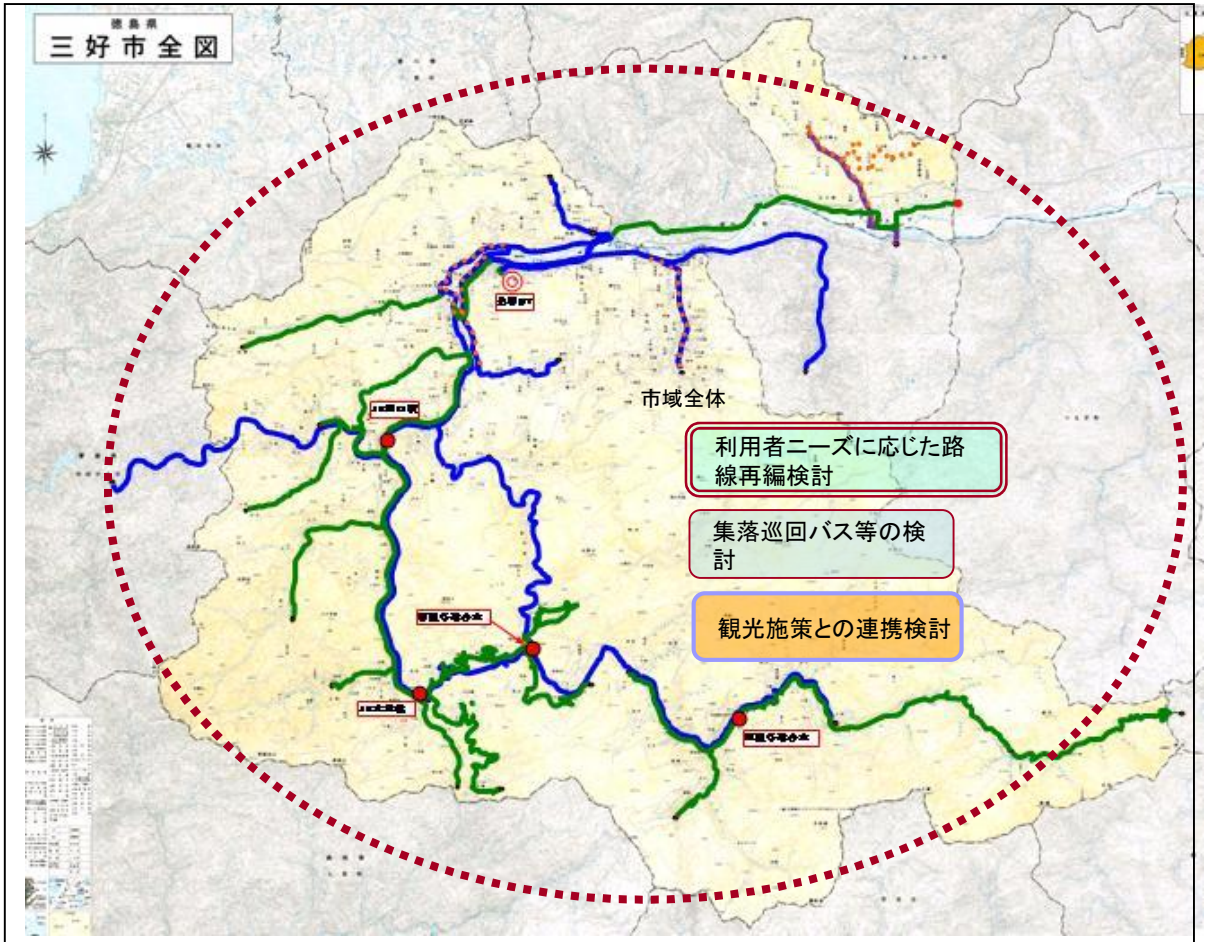
・JR徳島線、土讃線
・民間路線バス　　四国交通（株）（路線数：8路線）
　　三野交通（株）（路線数：1路線）
・三好市営バス・スクールバス（路線数：13路線）

○地域公共交通の課題

・利用者の減少と運行経費の増大抑制
・利用者ニーズに対応した路線の見直し
・広大な地域に集落が散在
・小中学校の統合に対応した交通体系

○調査の主な内容

・路線バス利用実態調査（全路線への乗降調査）
・市民ニーズ調査（市民へのアンケート調査）

○地域公共交通総合連携計画の策定

・市営バスの路線再編検討（幹線・支線の区分等）
・集落巡回バス等の検討
・観光施策との連携検討